

別記様式（第6条関係）

平成31年4月26日

奥州市議会政務活動費収支報告書

奥州市議会議長 宛

議員名 小野寺 満



平成30年度分の政務活動費の収支を次のとおり報告します。

1 収入

項目	金額	内訳
政務活動費	144,000円	@12,000円×12月
自己負担	円	
合計	144,000円	

2 支出

項目	金額	内訳
研究研修費	10,060円	
調査旅費	80,450円	
資料作成費	5,168円	
資料購入費	円	
広報費	4,320円	
広聴費	円	
要請及び陳情活動費	円	
会議費	円	
人件費	円	
事務所費	円	
合計	108,998円	収入支出差引残金 35,002円を返金する

平成30年度 政務活動費 支出内訳表

議員名	小野寺 満
-----	-------

項目	整理番号	金額	内 訳
1	研究研修費		
	01-01	5,000	奥州市議会国際リニアコライダー誘致推進議員連盟年会費
	01-02	6,000	市政調査会活動費負担金
	01-03	2,780	「岩手を守り、日本を変える。」地方議員フォーラム2018参加旅費
	01-04	2,280	岩手県政調査会出席旅費（会場：岩手県議会議事堂）
	01-05	3,000	地方議会研修会in北上市参加費（会場：ブランニューキタカミ）
	小 計	19,060	
2	調査旅費		
	02-01	2,000	会派行政視察経費：福井県坂井市①ちくちくぼんぼん、②三国會所
	02-02	78,450	奥和会行政視察旅費（富山県南砺市、福井県坂井市、石川県加賀市）
	小 計	80,450	
3	資料作成費		
	03-01	5,168	プリンターインクカートリッジ代
	小 計	5,168	
4	資料購入費		
	小 計	0	
5	広報費		
	05-01	4,320	「奥和会だより」印刷代
	小 計	4,320	
6	広聴費		
	小 計	0	
7	要請及び陳情活動費		
	小 計	0	
8	会議費		
	小 計	0	
9	人件費		
	小 計	0	
10	事務所費		
	小 計	0	
合 計		108,998	

政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 01
			支出整理日	平成 30 年 05 月 18 日
平成30年度	議員名	小野寺 満	支出項目	研究研修費

金額	5,000	円
----	-------	---

使途： 奥州市議会国際リニアコライダー誘致推進議員連盟年会費

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	年会費	H30-05-18	5,000		5,000
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			5,000	0	A 5,000
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額 (A×B (按分がない場合はA再掲))					C 5,000

備考	

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

NO. 8

領 収 書 小野寺 満 様

★ ¥5,000

但 奥州市議会国際リニアコライダー誘致推進議員連盟 年会費として

2018年5月18日 上記正に領収いたしました。

収 入 印 紙	内訳	5,000円
	税抜金額	5,000円
	消費税額(%)	0円

〒023-8501
岩手県奥州市水沢大手町1-1
TEL:0197-24-2111
奥州市議会国際リニアコライダー誘致推進
議員連盟
会 長 渡 辺 忠

(奥 州 市 議 会)

政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 02
			支出整理日	平成 30 年 06 月 29 日
平成30年度	議員名	小野寺 満	支出項目	研究研修費

金額	6,000	円
----	-------	---

使途： 市政調査会活動費負担金

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	負担金	H30-06-29	6,000		6,000
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			6,000	0	A 6,000
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額 (A×B (按分がない場合はA再掲))					C 6,000

備考	

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

受 領 書


金 6, 0 0 0 円也

ただし、市政調査会活動費負担金 (@6,000×1人分) として、上記のとおり正に受領いたしました。

平成 30 年 6 月 29 日

小野寺 満 様

奥州市議会市政調査会

会長 小野寺 重 

政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 03
			支出整理日	平成 30 年 11 月 25 日
平成30年度	議員名	小野寺 満	支出項目	研究研修費

金額	2,780	円
----	-------	---

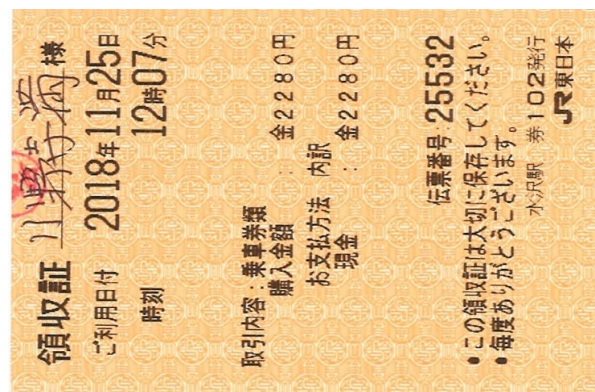
使途：「岩手を守り、日本を変える。」地方議員フォーラム2018参加旅費

開催日：平成30年11月25日（盛岡市）

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	JR代（盛岡往復）	H30-11-25	2,280		2,280
2	資料代	H30-11-25	500		500
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			2,780	0	A 2,780
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 2,780

備考	案内文書及び資料代領収書は別紙に添付

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）



小野 奈 満 殿

領 収 書

一金 500円也

但し地方議員フォーラム 資料代
として受領しました。

平成30年11月25日

地方議員フォーラム事務局 工藤英之

政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 04
			支出整理日	平成 31 年 01 月 10 日
平成30年度	議員名	小野寺 満	支出項目	研究研修費

金額	2,280	円
----	-------	---

使途： 岩手県政調査会出席旅費（会場：岩手県議会議事堂）

開催日：平成31年1月10日

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	JR代（往復）	H31-01-10	2,280		2,280
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			2,280	0	A 2,280
按分の内容			按分割合		B
按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 2,280

備考	

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）



政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 05
			支出整理日	平成 31 年 02 月 07 日
平成30年度	議員名	小野寺 満	支出項目	研究研修費

金額	3,000	円
----	-------	---

使途： 地方議会研修会in北上市参加費（会場：ブランニューキタカミ）

開催日：2019年2月7日（木）

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	研修会参加費	H31-02-07	3,000		3,000
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			3,000	0	A 3,000
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 3,000

備考	領収書、開催案内は別紙に添付

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）



領 収 書

小野寺 満様

¥ 3,000

但：研修会参加費として

2019年 2月 7日

一般社団法人マニフェスト研究会
ローカル・マニフェスト推進連盟事務局
〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1
日本橋一丁目三井ビルディング 5F
電話：03-6214-1315



地方議会研修会 in 北上市

「議会改革第2ステージを考える 東北からチーム議会を目指して」

次第

日 時：2019年2月7日(木) 13時～16時45分(開場12時30分)
会 場：プランニューキタカミ (岩手県北上市大通り1丁目10-1/0197-72-7075)
対 象：地方議会議員、議会事務局職員 150名
会 費：地方議会議員 3,000円、議会事務局職員 無料

プログラム

【基調講演】13:00～13:30

「地方議会から地域を変え、地域から日本を変える」

北川正恭 早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問

【先進事例報告】13:30～14:15

高橋穂至 北上市議会議員

ピアンキ・アンソニー 犬山市議会議員 ※第13回マニフェスト大賞グランプリ受賞

川上文浩 可児市議会前議長、ローカル・マニフェスト推進連盟共同代表

【休憩】※質問用紙回収

【議長セッション】14:30～15:20

高橋穂至 北上市議会議員

ピアンキ・アンソニー 犬山市議会議員

川上文浩 可児市議会前議長、ローカル・マニフェスト推進連盟共同代表

北川正恭 早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問

▽コーディネーター

佐藤 淳 青森中央学院大学准教授、早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員

【休憩】

【議会事務局セッション】15:30～16:20

小原昌江 北上市議会事務局 議事課課長

岩崎弘宜 取手市議会事務局 局長補佐 ※第13回マニフェスト大賞優秀成果賞受賞

佐山 亨 柴田町議会事務局 主査

北川正恭 早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問

▽コーディネーター

中道俊之 元滝沢市議会事務局、早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員

【総括、閉会】

政務活動費 支出整理票			整理番号	02 - 01
			支出整理日	平成 30 年 08 月 02 日
平成30年度	議員名	小野寺 満	支出項目	調査旅費

金額	2,000	円
----	-------	---

使途：会派行政視察経費：福井県坂井市①ちくちくぼんぼん、②三国會所
 視察日：平成30年8月2日（木）

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	視察資料代	H30-08-02	9,000		9,000
2	視察資料代	H30-08-02	9,000		9,000
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			18,000	0	A 18,000
按分の内容	9人			按分割合	B 1 / 9
按分後対象支出額 (A × B (按分がない場合はA再掲))					C 2,000

備考	領収書は奥和会共通経費整理票01-01に添付

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

政務活動費 支出整理票			整理番号	02 - 02
			支出整理日	平成 30 年 09 月 13 日
平成30年度	議員名	小野寺 満	支出項目	調査旅費

金額	78,450	円
----	--------	---

使途： 奥和会行政視察旅費（富山県南砺市、福井県坂井市、石川県加賀市）

視察日：平成30年8月1日（水）～3日（金）

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	JR代金	H30-09-13	45,170		45,170
2	現地貸し切りバス代	H30-09-13	12,580		12,580
3	福井市宿泊代金（朝食付き）	H30-09-13	9,800		9,800
4	加賀市宿泊代金（朝食付き）	H30-09-13	10,900		10,900
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合計			78,450	0	A 78,450
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 78,450

備考	

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

領 収 書		No 015411
小野寺 満 様		平成 30 年 9 月 13 日
収入印紙 日本政府 2	778450	
但し、御旅行代金として、上記正に領収いたしました。		
近畿日本ツーリスト 特約店 水沢ツーリストサービス株式会社		認印
岩手県奥州市水沢区南町3番17号 TEL (0197) 24-7301 FAX (0197) 24-7312		
A・B-		

（ 奥 州 市 議 会 ）

(領収書等添付用台紙)

整理番号

02 - 02

No: 56200

ご旅行代金精算書

平成30年8月13日

小野寺 満 様

近畿日本ツリスト 特約店
水沢ツリストサービス株式会社
 〒023-0851 岩手県奥州市水沢南町3-17
 TEL(0197)24-7301 FAX(0197)24-7312
 代表取締役 高橋 幸司



お引立を賜り厚く御礼申し上げます。旅行費用を下記の通りご精算申し上げます。

旅行費用総額	¥	78,450	(備考)	平成30年8月1日～8月3日
受領金額				南砺市、坂井市、加賀市
				視察
差引請求金額	¥	78,450		

旅行費用内訳

項目	単価	人員	金額	備考
JR代金	45,170	1	45,170	水沢江刺～新高岡、金沢～水沢江刺
現地貸切バス代金	12,580	1	12,580	新高岡～金沢
福井市宿泊代金(朝食付き)	9,800	1	9,800	シングル利用
加賀市宿泊代金(朝食付き)	10,900	1	10,900	シングル利用
変更取消手数料				
取扱料金				
合計			¥78,450	

お振込先 東北銀行 水沢支店 普230522 岩手銀行 水沢支店 普1436578
水沢信用金庫駅前支店 普020323 北日本銀行 水沢支店 普3149602
 (口座名義:水沢ツリストサービス(株))

● 3日目 (8月 3日 (金))

8:40 9:00 11:00 11:30 12:30
ホテル=====加賀市 (行政視察)=====昼食 (小松市内)
貸切バス 議会事務局 アライエ 様 貸切バス
☎ 0761-72-7965

13:30 15:01 17:08 17:22 19:11
=====金沢駅-----大宮駅-----水沢江刺駅
貸切バス JR 北陸新幹線 JR 東北新幹線

※ 上記行程を予定していますが、当日の交通状況により若干前後する場合があります。

政務活動費 支出整理票			整理番号	03 - 01
			支出整理日	平成 30 年 11 月 24 日
平成30年度	議員名	小野寺 満	支出項目	資料作成費

金 額 5,168 円

使途： プリンターインクカートリッジ代

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	インクカートリッジ代	H30-11-24	5,168		5,168
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			5,168	0	A 5,168
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額 (A×B (按分がない場合はA再掲))					C 5,168

備考	
----	--

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

2018年11月24日(土) 10時18分

領 収 証

小野寺 満 様

金額 ¥5,168

(内消費税等 ¥382)

但し、お品代として(インクカートリッジ代) 上記金額正に領収致しました。

-<決済内訳>-

現金 ¥5,168

(内消費税等 ¥382)

現金お預かり ¥10,170

お釣り ¥5,002

ケーズデンキ奥州市本店

電話番号 0197-24-1515

販売担当



店コード 220005450215



売上伝票番号 2310005049279

政務活動費 支出整理票			整理番号	05 - 01
			支出整理日	平成 31 年 01 月 08 日
平成30年度	議員名	小野寺 満	支出項目	広報費

金額	4,320	円
----	-------	---

使途：「奥和会だより」印刷代

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	あべ印刷株 50部	H31-01-08	4,320		4,320
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			4,320	0	A 4,320
按分の内容			按分割合		B
按分後対象支出額 (A×B (按分がない場合はA再掲))					C 4,320

備考	領収書及び成果物は別紙に添付

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

領 収 証

No. _____

小野寺 満 様

平成 21 年 1 月 8 日

種 別	金 額	摘 要
現金/小切手		
入金		
約 手		
内 相 殺		
訳 振 込		
消費税		

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
				4	3	2	0	

係 印

但し 奥和会デポリノチ 代
上記の金額有難く領収致しました

あべ印刷株式会社
代表取締役 阿 部 由起男

〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字東 1-1-1
TEL (0197) 24-8330
FAX (0197) 24-8330

この領収証で係印の無いもの並びに金額を訂正してあるものは無効です。

H30.9 3×50×20冊

請求書

伝票No. 003533
PAGE I

売上日 30 年 12 月 27 日

小野寺 満 様



あべ印刷株式会社
代表取締役 阿部 由起男
〒023-0003/岩手県奥州市水沢倉前3-1-1
TEL (0197) 24-8303 FAX (0197) 24-0133
URL <http://www.rnac.ne.jp/> absp2018/
E-mail absp2018@rnac.ne.jp

毎度お引き立て有り難うございます
下記のとおり御請求申し上げます

担当: 阿部 由起男

品名	規格	数量	単位	単価	金額
奥和会だより	No.5 (4頁)	50部		80	4,000
税抜額					4,000
消費税額					320
合計					4,320

取引銀行 東北銀行水沢支店 (普) 85881・水沢信用金庫東支店 (普) 5300



奥和会だより

No.1
第1号

【発行責任者】奥和会会長 渡辺 忠 【発行日】平成30年12月27日

あいさつ



奥州市議会会長
渡辺 忠

市民の皆様には日頃から議会に対しても御指導をいただき、ありがとうございます。感謝を申し上げます。

市議会も改選されて一年目を経過しようとしています。特に病院問題につきましては小児科を含め大変な御心配をおかけ

「議会のリーダー会派として」



奥州市議会 議長
小野寺 隆夫

この度、奥和会機関紙「奥和会だより」第一号の発刊にあたり、拙稿ながら一文寄せさせていただきます。

奥州市議会会派「奥和会」は、今年二期目のスタートを切りました。前期に引き続き、市議会内会派五つの中で最大の会派であります。それ故、議会運営における影響力と責任は大きなものがあります。

さて、奥州市が誕生し今年で十三年目を迎えました。人口減少や少子高齢化、厳しい財政問題等々、厳しい現実はまだまだ

しております。当会派としてもこのことは当局に強く対策を講じるよう求めながら、又我々も医師確保対策を中心に市立水沢病院としての機能を果すよう全力で取組んでいるところであります。

一つ一つの課題を解決しながら会派としての方向性を打ち出し、市当局との連携を図りながら活動を展開してまいります。今後ともよろしくお願い致します。してご挨拶と致します。

続きます。正にこれからが奥州市の自治力が試される時であります。議会もまた、地方分権時代の中、住民代表として自治体の意思決定機関として、果たすべき役割と責任は、ますます大きなものがあります。決して行政に対して批判や中傷ばかりではなく、政策提言など建設的な議論が交わされ、そこから輝かしい未来の扉が開かれるものと信じます。

奥和会様におかれましては、そのリーダー的存在として、一致結束して未来への扉を押し広げていただきたいと思います。奥和会をますますのご活躍をご祈念いたします。

「一般質問の状況」

二〇一八年、改選後に開催された三回の定例議会において奥和会から一般質問を行い、市長を始め教育長、病院事業管理者等の考えを質しました。

6月定例議会

- 藤田慶則議員
 - 「奥州I-LCまちづくりビジョン」の進捗状況
 - 「奥州まち・ひと・しごと創生総合戦略」の状況と課題
- 菅原由和議員
 - 「おうしゅう地産地消わくわく条例」への取り組み
 - 消防団の確保対策
- 鈴木雅彦議員
 - 災害時の地区センターの役割、連絡体制と防災訓練
 - 公立医療経営の状況と新市立病院建設の方向性
 - I-LC誘致の見直しとまちづくりビジョンの方向性
- 千葉和彦議員
 - 奥州スマートI-Cの現状とインフラ整備の方向性
- 高橋浩議員
 - 「奥州きらめきマラソン」の課題等
 - 健康寿命の延伸を促す生涯スポーツ及びスポーツイベント等
 - 災害時における高齢者等への迅速な情報発信

12月定例議会

- 中西秀俊議員
 - 定住人口の確保と交流人口の拡大
 - 市営バスの現状と「第三次バス交通計画」の策定状況
- 鈴木雅彦議員
 - 行政の各部門や現場におけるリスクマネジメントのあり方
- 千葉和彦議員
 - 畜産ブランドの現状と維持対策
 - 消防団員の確保と装備の充実
- 高橋浩議員
 - 「総合計画」における林業と森林経営管理制度運用にかかわる事業体制強化
 - 「(仮称)森林環境譲与税」の運用
- 小野寺満議員
 - 胆沢城跡の整備活用と、奥州市埋蔵文化財調査センターの活動
 - 除雪対策

高齢者対策をしっかりと!!



谷辺 忠 (胆沢小山出身)

二〇二五年には団塊の世代が全て後期高齢者になるなど、奥州市の高齢化率は今後も高率に推移すると予想されています。これらの進展に伴い高齢者の単身世帯、高齢者のみの世帯、認知症高齢者への生活援助等、見守りのニーズが増えている現実であります。

更には、生活上のゴミ出しの問題も課題となっております。一人暮らしの高齢者、障がい者の方にとってゴミステーション迄行く事が困難な家庭もあり、ゴミ収集車が回収しながら家庭に出向く制度も検討する時であると思っております。

これには市と業者との協議、及びステーションの配置の検討も含め、対応策を検討する必要があると思っております。

又、その家庭に収集に出向くことで生活、安全の確認もできることから、福祉の向上にも、そして何より安心して暮らすことができることにもつながると思っております。

互助の精神により住民参加型の生きがいづくりが今後の福祉活動に大変重要であり、早期に取組む必要が求められております。

「エグネ」に思う



藤田 慶則 (胆沢郡田出身)

日本においては、鳥根県の出雲平野、富山県の砺波平野、そして奥州市の胆沢平野が日本三大散居村といわれている。散居村は、広大な耕地の中に民家が散らばって点在する集落形態。県下有数の穀倉地帯である胆沢平野には、広々とした田んぼの中に、エグネ(屋根林)に囲まれた美しい散居景観が展開されている。エグネは、散居の各屋敷の北西側に、杉を主に森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林でもある。屋敷の境界という役割もあるし、冬は暖かく、夏は涼しく、緑豊かで、快適な住環境を形づくっている。杉は建築材に、杉葉は、たきつけにも使われる。囲炉裏やカマドで暖をとり、ご飯を炊いた昔の農家の生活にとっては、重要なものであり、先人の生活の知恵だったと思われる。

今の時代は、ガス・電気等の普及により、たきつけもいらず、新築された建物にも影響がある、また、スギ花粉等により、花粉症を患っている方も多く、エグネを切っている方も多くみられる。時代の変化を改めて感じるところであり、生活するうえで、時の流れを見極め、判断することも大事なことだろうと思えます。

「地域課題の発見と課題解決について」



中西 秀俊 (江刺栗川出身)

議員活動においても、今の時代・これからの時代、何が必要か、先人の知恵・歴史・伝統を否定することなく、時代の流れに即した考えも必要な事と思えます。

地域を取り巻く課題と呼ばれるものはたくさんあると思えます。市として地域として、取組むべき課題を理解し、その課題解決に取り組んでいます。地域でそれが課題だと思っていることが、果たして本当に課題なのだろうか。そのことよりもっと大切な課題はないのだろうか。また、課題と言うと、自分の手に負えないとつも大きく大きなものをあげる人もいます。

しかし、解決できない課題をいくら並べても、その解決に着手できないようでは住民のためにならないと思えます。

自治体であっても企業であっても、課題を見出すことは実は難しいと思えます。課題を見極める力を身につけるため、意識的に経験を積む、積極的に経験することが重要なポイントです。

作業と仕事は違うと言われます。作業をしていると、ついつい仕事をしていると勘違いしやすい。しかし、仕事とは課題を解決すること、そのための課題を発見すること

新たな時代に向けて



菅原 由和 (水沢大鐘町出身)

平成三十年は、政治や地方行政をはじめとして、今日の日本の礎となる一大改革が行われた明治維新から一五〇年の節目となる年でありました。

「明治は維新」、「大正はデモクラシー」、「昭和は高度経済成長」、「では、現代の「平成」はどのような時代だったのでしょうか。この間、モノの豊かさは飛躍的に発展してはきたものの、パブル崩壊やリーマンショックによる景気の低迷は続き、人口減少や少子高齢化の急速な進行、加えて、阪神・淡路大震災や東日本大震災を

はじめとする大規模災害も多発する等、私たちを取り巻く環境は日々刻々と変わり続けております。そして、産業や雇用、医療・福祉、教育等のあらゆる分野において、これまでのシステムでは機能することが出来なくなってきたり、尚且つ、新しい仕組みづくりが迫っているのが現状で、時代の大きな転換点に立たされていると強く感じて参りました。

そこで、こうした厳しい低迷期を抜け出そうとしている今の状況と、明治維新によって新しい日本が創られた時代は、どこか似ているところがあるのではないかと感じてきたところであります。歴史に学ぶとは良く言いますが、ピンチをチャンスに変えるヒントがあるのではないのでしょうか。

まもなく元号が変わり新しい時代を迎えようとしていますが、私たち奥州市においても、まさに新たな時代に向けた市政運営の過渡期を迎えています。維新の志士たちのような、高い志とチャレンジ精神をもち邁進して参りたいと思っております。

「議会改革への取り組み」



鈴木 雅彦 (胆沢小山出身)

今年三月の市議会選挙において、大勢の皆様からご支援をいただいたが無事再選を果たし、二期目五年


目の活動を続けております。改めて、心から感謝を申し上げます。改選に伴い新たに設置された議会改革検討委員会の委員長に選任され、議会のあり方について、その役割や権能の見直し等に取り組みることとなりました。検討委員会は、奥和会を始めとする各会派より選任された20名の委員により、三三項目の検討事項について、その内容はもちろん、条例改正や予算措置の有無等から検討期間を短期(年度内を目途に)、中期(検討委員会の任期二年内に)、長期(議員の任期末までに)の三種類に区分をし、さらに制度部会・IT部会という専門分科会を設け、より議論が深まるような運営に努めて行くこととしております。

これら項目の振り分け作業や、分科会の立ち上げも九月までに終了しましたので、いよいよ10月より本格的に会議をスタートさせております。そこで一定の結論方向性がまとまったところで、制度変更等が必要なる事項は議会運営委員会へ、活動方法の見直し等は所管する委員会調査会等へ、それ以外の事項は全員協議会等へ意見を付して最終判断を依頼することとしております。それらの情報等は、広報やHP等を通じて適宜市民の皆様もお伝えして参ります。

検討すべき項目の多さに加え、議決権の拡大や通年議会の導入等、制度的に難しい事例もありますが、委員一丸となって解決のための方法を見つけていきたいと思っておりますので、ご理解と暖かい

ご支援等をいただきますようお願い申し上げます。

ご挨拶



千葉 和彦
(水沢真城出身)


寒気厳しき折柄、皆様いかがお過ごしでしょうか。奥州市発展のため、そして地域の皆様の声を市政の場へ届けたいという思いから、市議会選挙に挑戦し、今回皆様の暖かい支援をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。現在一期末目ということで、様々な市政課題を勉強しながらの日々を過ごしておりますが、選挙時に皆様にお約束した事を実現するため切磋琢磨しているところであります。

六月定例議会では、初の一般質問に立ち、「奥州スマートIC周辺のインフラ整備」及び、「産地間競争が激化している中で、市としての取り組み状況」について質問し、市当局の現状をたずねました。更に十二月定例議会においても、「畜産ブランド維持対策について」、「消防団員確保と装備充実について」の二項目について一般質問を行い、積極的に皆様の声を市政に反映するため頑張っているところですが、

少子高齢化人口減少への対応等々、市政課題は山積しておりますが引き続き皆様の声に真摯に傾け

「奥州市を元気にするまちづくり」に全力で取り組んで参ります。今後とも皆様からのより一層のご支援を宜しくお願い申し上げます。

奥州市議会議員となつて



高橋 浩
(江刺伊手出身)


此の春初当選し、議員となりました。江刺伊手出身の「高橋浩」です。年末を向かえ、改めて目まぐるしくも充実した一年だったと感じております。

家族に十分な相談もなしに立候補を決意、一月退職し、初めての選挙戦を吹雪と戦い、同級生始め多くの皆様に支えられ無事当選した時は、万感胸に迫る想いと共に、「此の信頼に応えなければならぬ」と言う責任を改めて感じました。今まで観客席から、勝手な事を言いながら見ていたグラウンドに下ろされ、ベンチ入りし、試合をする様なもので、何処に身を置いたら良いか、ルールすら分からない状況の中、「佐藤修孝」氏の進めや、与党の立居地である事から、奥和会に御世話になつて居ります。

奥和会は、渡辺会長を始め、経験豊富な諸先輩が多い事から、各委員会等の情報も早く、議会運営や議員の役割、心構え、一般質問の意義等々、細かな事も教えていただけ、会室での笑い雑談の他にも多くのヒントが有り、毎日

勉強になつております。現在、「建設環境常任委員会」に所属する他、行政事務組合議員・広報委員・議会改革検討委員・新私立病院建設検討委員会幹事・互助会幹事と、多くの委員等に所属し、勉強させて頂いて居ります。未々未熟では有りますが此れからも積極的に地域行事にも参加し、地域の皆様と共にオール奥州市の議員と成れるよう、努力して参りますので今後とも御指導の程宜しく御願ひ致します。

小野寺みちるは、全力投球します



小野寺 満
(水沢福選出身)

この度の奥州市議会議員選挙で、初当選しました小野寺満です。私は、市民の皆様が奥州市に住んでよかった、住んでよかったと思つていただけるような奥州市づくりのため、全力投球いたします。

私は「明るい奥州市」づくりのために、全力で次の取組みを行います。

- 魅力のある奥州市を目指します
 - ①介護システムの充実と健康増進に取組みます
 - ②子育て環境の充実に取り組みます
- (これまでの活動)教育厚生常任委員会に所属し、新市立病院建設、障害のある方への支援対策、小中学校のいじめ不登校問題について、所管事務調査等により取り組ましました。

●豊かさが実感できるふるさとづくりに取組みます

- ①再生産意欲の持てる農業対策に取り組みます
- ②雇用の創出を図る取組みを行います

(これまでの活動) 9月定例会において、米政策(ひとめばれの特A審査・金色の風の確立・水稲種子生産者への支援)及び企業誘致について、奥州市の取組みについて一般質問しました。

●消防団の充実と市民の安全と安心を守る取組みをおこないます

一年生議員として、二十年後三十年後の奥州市の財務が健全で明るく住みやすいまちとなるよう、一生懸命頑張りますので、今後とも、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。

プロフィール

住 所 奥州市水沢字種渡
六五番地

最終学歴 東北学院大学経済学部商学科卒業

経 歴 JA岩手ふるさと職員

その他の経歴 奥州市消防団水沢方面隊長

行政視察報告

平成三十年八月一日(水)～三日(金)の三日間の日程で、奥和会所属議員八名に小野寺隆夫議長を加えた九名にて、先進事例への取組み等について行政視察研修を実施して参りましたので報告いたします。



八月二日(水) 富山県南砺市

(人口四九、四九〇人)

- ① 移住・定住促進「南砺で暮らしませんか」事業の取組み
- ② 婚活支援「婚活倶楽部」と「婚活応援団」などおせっかい」事業の取組み



八月二日(木) 福井県坂井市

(人口八九、四一八人)

- ① 廃校のリノベーションによる地域活性化事業「竹田の里づくりプロジェクト」の取組み
- ② 空き家のリノベーションによる産官学連携まちづくり事業「三国湊町家活用プロジェクト」の取組み



八月三日(金) 石川県加賀市

(人口六五、二八七人)

- ① 議会提案で成立した「加賀市の地域医療を守る条例」の取組み
- ② 地域包括ケアシステム「高齢者お達者プラン」への取組み



編集後記

市議会改選に伴い新しく「奥和会」が結成され、活動を始めて九ヶ月が経ちました。水沢・江刺・胆沢・前沢と、所属する議員はほんまさんべんなく市内各地域より選出されており、皆様の声が十分に反映される体制になっているものと確信しております。

そして、私たちの活動を皆様に広く知っていただけるようにと、「奥和会だより」を発行することとなりました。何ぶん慣れない編集作業のため、お見苦しいところもあるうかと思いますが、ご覧いただいた上で率直なご意見等をお寄せいただければ、より一層活動の幅が広がって行くものと考えます。どうぞよろしくお願いたします。

(鈴木 雅彦)

奥和会メンバー

- 会長 渡辺 忠(胆沢)
- 副会長 藤田 慶則(胆沢)
- 副会長 中西 秀俊(江刺)
- 幹事長 菅原 由和(水沢)
- 事務局長 鈴木 雅彦(前沢)
- 会計 千葉 和彦(水沢)
- 事務局 高橋 浩(江刺)
- 監事 小野寺 満(水沢)